「お散歩テラス　ぺるる」

地域共生のいえ憲章

昭和の昔、家にはおじいちゃん、おばあちゃん、父、母、
親戚や下宿人など、たくさんの人が一緒に暮らし、
いつも大勢で食卓を囲んでいました。

家にはお客さまもよく訪れ、わいわいとにぎやかな時間が流れていました。
父も「大勢来て、にぎやかなのがいい」と、よく友人を家に招いていました。

そんな風景を見てきた私にとって、父がいなくなり、物置のようになっていた居間を、
もう一度人が集まる場所にできないか――そんな想いから生まれたのが
「お散歩テラス　ぺるる」です。

昔からこの地域に暮らす人、新しくやってきた人、仕事で訪れる人。
いろいろな人がふらりと立ち寄り、出会える、地域の交流の点です。
どうぞ気軽にお立ち寄りください。

みんなで楽しくお茶を飲みながら、おしゃべりしていってください。
地域の歴史や、趣味のお話などもありますよ。

2026 年 10 月

中村　多希子

「地域共生のいえ」とは、オーナー自らの意思により、営利を目的としない地域の公益的なまちづくり活動の場として、地域の絆を育み開放性のある活用がなされている私有の建物をいいます。公益財団法人 世田谷トラストまちづくりは、令和 7 年度「地域共生のいえづくり支援事業」の対象として、「お散歩テラス　ぺるる」を支援しました。この憲章は、「お散歩テラス　ぺるる」の想いをわかりやすい形で伝えるために作成されたものです。この場が地域の皆さんに愛され、まちづくり活動の場として育っていくことを期待します。

公益財団法人 世田谷トラストまちづくり